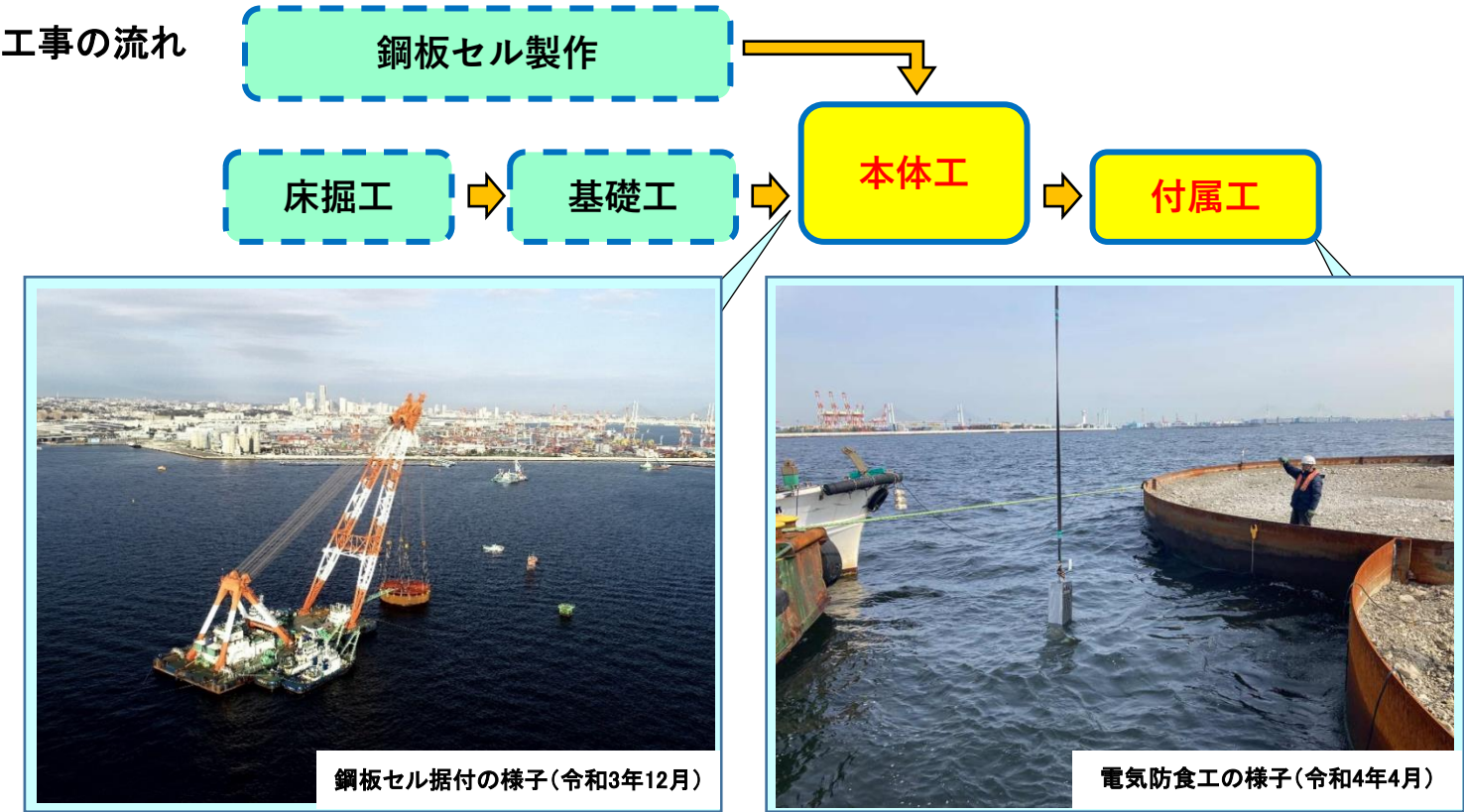




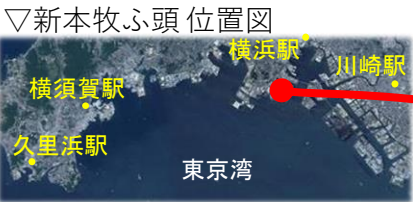
京浜港湾事務所

工 事 名 横浜港新本牧地区岸壁（-18m）（耐震）築造工事
工 期 令和3年3月11日～令和4年6月30日
施工会社 東亜・若築・大本特定建設工事共同企業体
工事内容 本工事は、横浜港新本牧地区岸壁（-18m）（耐震）の海上地盤改良工、基礎工、本体工（セル式）、付属工及び仮設工を施工するものです。

●本工事の施工記録



横浜港国際海上コンテナターミナル再編整備事業



▽工程表

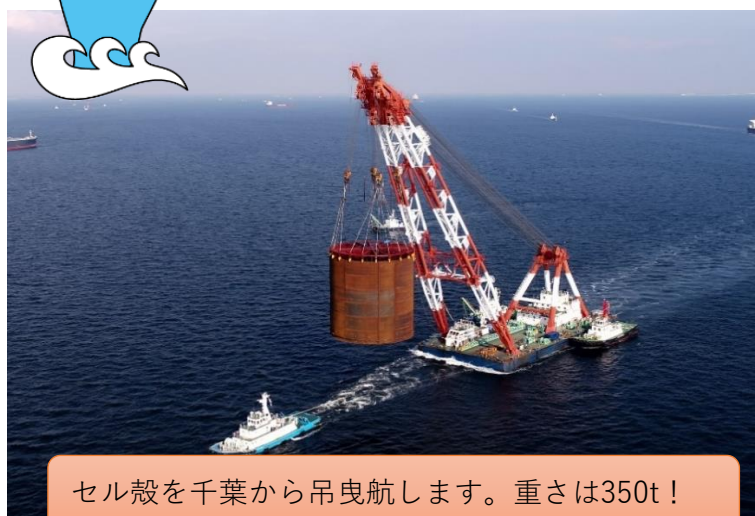
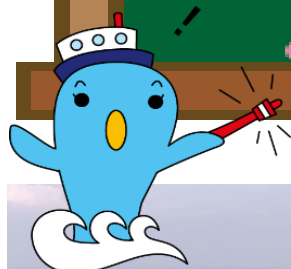
年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
岸壁(水深18m)								
護岸(防波)								
防波堤								
荷さばき地								
道路								

京浜港湾事務所

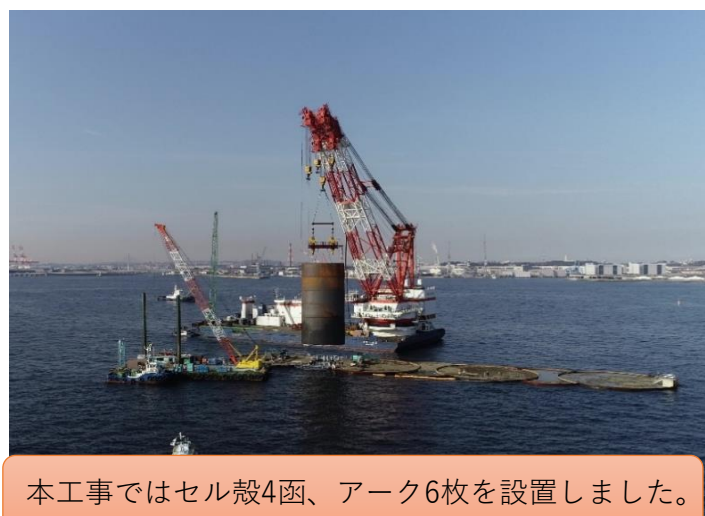
【鋼板セルとは？】

鋼板を溶接などにより組み立てたセル殻の事です。アークと呼ばれる円弧状の鉄板とセル殻を繋げて岸壁をつくります。

- ① 港湾施設の大水深化が可能となり大型船舶の係留が可能になります。
- ② 耐震性、止水性に優れ、港湾施設としての実績が多く、信頼性が高い工法です。



セル殻を千葉から吊曳航します。重さは350t！



本工事ではセル殻4函、アーク6枚を設置しました。

若手技術者紹介

東亜・若築・大本JV
村瀬さん(4年目！)



担当技術者の村瀬です。
職員や作業員の方とのコミュニケーションを大切にし、誰もが働きやすい環境作りに努めます。

東亜・若築・大本JV
金子さん(1年目！)



担当技術者の金子です。
先輩方とよく話し合い、一つでも多くの事を学べるように日々の業務に励んでいます。